

KRC WEB REPORT

徒然想

朝ドラ「マッサン」の影響もあり、ウイスキーが大人気。ご覧になっている方も多いと思います。一度も見たことのない私がお話をしても発酵も蒸留もしていない味気ない内容になりますので、少し違った視点から。日本では、写真を撮るときに「ハイ、チーズ」という掛け声をよくお聞きになると思いますが、イギリスや南米の一部などでは「ウイスキー」と言うのが一般的。日本でも時々聞かれます。人は「い」の発音をしたときに、一番口角が上がって、かわいい笑顔になりますので、これはとても理にかなった掛け声のようです。このお正月にいい写真が撮れなかったという方は、ぜひ次のチャンスに試してみてください。楽しい写真が撮れて、美味しいウイスキーを飲みたくなるかもしれません。

TECHNICAL TOPICS 今月の技術情報

— 日本実験力学会 分科会合同ワークショップ2014 参加報告 — 報告：企画開発部 梅本秀二

2014年11月28日、29日の2日間、長崎県長崎市伊王島町で開催されました日本実験力学会主催の分科会合同ワークショップ2014に参加しました。

伊王島(面積 1.31km²周囲 7.1km)と沖ノ島(面積 0.95km²周囲5.1km)の2つの島を合わせて伊王島と呼ばれ、かつては炭鉱の島として栄えた町です。2011年3月27日には伊王島大橋が開通し、長崎市本土と伊王島地区が橋で結ばれました。近年では、島全体が長崎市近郊のリゾート地として開発が進んでいます。

分科会合同ワークショップ2014では、「実験力学における計測・データ処理の問題点・ノウハウ・工夫」をテーマに、材料、振動、計測法、発電、宇宙空間、バイオマスと

いった多岐にわたる講演や発表、活発な討論がなされました。当社は、「モアレ縞を用いたひずみの計測および可視化技術(ひずみ可視化シート)」について研究成果を報告しました。他にも、デジタル画像をもとに、画像相関法やサンプリングモアレ法を用いて、ひずみ、変位、3次元形状を算出し、それを可視化する手法(光学的計測手法)が多数報告されており、光学的計測の計測手法やデータ処理技術の最新の研究成果を知ることができたのは幸いでした。また、発電、宇宙空間、バイオマスなど、我々が業務の中ではなかなか関わることの無い分野の発表も非常に興味深い内容でした。

これからも、建設分野に限らず、今回のような様々な学会等に参加して、他分野の計測技術やデータ処理方法等を学び、そして建設分野にも取り入れながら、皆様のあらゆるニーズに応じて参りたいと考えております。



伊王島とコテージ式ホテル
※長崎温泉 やすらぎ伊王島 ホームページ
(<http://www.ioujima.jp/>)より



会場施設



発表風景